

## 海外安全対策情報 平成27年度第2四半期

### 1 社会・治安情勢

- (1) 7月1日、国家安全保障委員会は、刑務所から脱獄し、逃走していたカザフ人受刑者が、逃走中、警察官に囲まれたため、手榴弾で自爆して自殺したと発表した。
- (2) 7月6日、バトケン州キルギス・タジキスタン国境において、タジク国民がキルギス国境警備隊に対して投石し、その後、キルギス・タジク両国国境警備隊の間で銃撃戦が発生し、1人が負傷した。
- (3) 7月25日18時(ビシュケク時間)頃にYou Tubeに「「イスラム国」からキルギス国民へのメッセージ」と呼ばれるビデオが投稿された。
- (4) 8月7日、チュイ州ポルタフカ村において、若者グループ間の衝突の結果、窓や個人の所有物が壊されるなど12の家屋が損壊した。内務省は被疑者6人を拘束し、共犯被疑者への捜査を継続している。
- (5) 8月8日、バトケン州バトケン地区コチョ・カルインのキルギス・タジキスタン国境において、バトケン州国境警備部隊の隊員が軽傷を負った。同日19時頃、バトケン地区コクタシュ村付近のコチョ・カルインにおいて15名ほどのタジキスタン市民が不法に越境し、1名が拘束され、その他はタジキスタン領域内に退避した。
- (6) 9月12日、国境警備隊は、バトケン州レイレク地区キルギス・タジキスタン国境において、タジキスタン国境警備隊が発砲し、キルギス国民1人が負傷したと発表した。

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

殺人、強盗等の凶悪事件が散見される他、空き巣、公共交通機関やバザールでのスリ、置き引き等の窃盗事件が日常的に発生し、銃器薬物関係犯罪の発生も多い。日本人は、路上強盗、窃盗、また官憲による賄賂の要求等に特に注意を要する。

#### (1) 殺人・強盗等、凶悪犯罪の一例

ア 7月1日、警察は、チュイ州アラメディン地区において、民家から18万ソム以上の現金を強奪した武装強盗被疑者2人を逮捕したと発表した。

イ 7月20日、ビシュケク市アウエゾフ通り所在のエコ・イスラミック銀行を武装強盗が襲撃し、同銀行の警備員が死亡した。

ウ 7月26日、チュイ州パンフィロフ地区において男性の遺体が発見され、27日、警察が殺人容疑で被疑者を逮捕したと発表した。

エ 8月3日午後7時40分ころ、イシククリ州バルクチ市において、男女3人の遺体が発見された。警察は同日、被害者の家族である45歳の被疑者を逮捕した。

オ 8月13日午後0時30分ころ、イシククリ州所在の保養施設において、同保養所の利用者と所有者の間で衝突が発生し、利用者の知人である地域住民1人が殺害され、その後、地域住民約400人が同保養所に集まり、保養所内の車両や建物を破壊した。警察は、同保養所の所有者を殺人容疑で逮捕し、暴動の扇動者4人を逮捕した。

カ 8月27日午後9時30分ころ、チュイ州イシク・アタ地区において、銃器を所持して住宅に押し入り、住民から現金及び携帯電話を強奪する強盗事件が発生し、8月31日、警察は被疑者2人を逮捕したと発表した。

キ 9月22日、オシュ州アラバン地区において、5歳の男児が殺害され、警察は少年被疑者を逮捕したと発表した。

ク 9月28日午後9時ころ、ビシュケク市内において男性が殺害され、9月29日、警察は被疑者3人を逮捕したと発表した。

## (2) 邦人被害

認知していない。

## 3 テロ・爆弾事件発生状況

### (1) テロ事件

7月16日、国家安全保障委員会は、ビシュケク市及びチュイ州において、テロ掃討作戦実施中に、特殊部隊と国際テロ組織「イスラム国」構成員との間で銃撃戦が発生し、被疑者6人が死亡し、7人を拘束したと発表した。

### (2) 爆弾事件

ア 8月14日、警察は、ビシュケク市において車内に爆発物を所持していた被疑者を逮捕したと発表した。被疑者は昨年8月、チュイ州レベジノフカ村において発生した2件の爆発事件に関与しているとみられ、警察が現在捜査中である。

イ 8月22日、警察は、チュイ州ソクルク地区において、円錐形の爆発装置を所持していた被疑者を逮捕したと発表した。

ウ 9月4日午後6時40分ころ、ビシュケク市内チュイ大通りに所在する商業施設「ジェーツキーミール」前に爆発物を仕掛けたとの匿名の電話が警察にあり、国家安全保障委員会及び警察は建物を封鎖し、爆発物を模した物品を発見した。

#### 4 誘拐・脅迫事件発生状況

##### (1) 誘拐・脅迫犯罪の一例

ア 7月22日午後9時ころ、ビシュケク市チュイ大通りとゴーゴリ通りの交差点付近に位置する商業施設前路上において、21歳の男性が誘拐され、ビシュケク市ボコンバエバ通りに所在するアパートの室内で、現金30,000ソムを恐喝される事件が発生した。8月13日、警察は被疑者3人を逮捕したと発表した。

イ 7月30日午後2時30分ころ、ビシュケク市オクチャーブリ地区において、女性が4人組の男に誘拐され、現金15,600ドル及び10,000ソムを強奪された。8月14日、警察は被疑者4人を逮捕したと発表した。

ウ 9月7日午後10時ころ、ビシュケク市内において、タクシー運転手を車内に監禁の上、車を強奪する事件が発生し、マナス国際空港へ向かう途上で、警察が被疑者4人を逮捕した。

##### (2) 邦人被害

認知していない。

#### 5 日本企業の安全に関する諸問題

キルギスでは、1999年8月に南部バトケン州において、邦人4名等が過激派武装勢力により誘拐されており、注意を要する。(了)